

平成 28 年度「大学生のための資格業ガイダンス」報告

場所 愛知学院大学 名城公園キャンパス

(名古屋市北区名城 3-1-1)

日時 平成 28 年 6 月 6 日 (月) 12:00~15:00

会場 AGALS タワー2 階 キャリアラウンジ前

調査士ブースを訪れた学生・・・16 名

毎年恒例となる、名古屋自由業団体連合会主催の「大学生のための資格業ガイダンス」が愛知学院大学にて開催された。本年度の主幹事となる土地家屋調査士会を初め、行政書士会、司法書士会、社会保険労務士会、弁護士会、税理士会、公認会計士協会、弁理士会、不動産鑑定士協会の 9 土業団体が集まり、各土業に興味を持っている現役大学生に対して、各ブースで個別相談会が実施された。

今年度は全体で 193 名、土地家屋調査士では 16 名の学生が訪れた。相談内容としては土地家屋調査士の仕事、難易度、資格概要等がほとんどであった。学生の中には土地家屋調査士を既に知っていて、「どうしたら資格取得ができるのか」という熱心な相談もあったが、ほぼ、土地家屋調査士は認知されてなく、他の資格のブースの後で紹介され訪れるというケースが多かった。名城公園キャンパスでは商学部、経営学部、経済学部が集結しているとのことで、我々土地家屋調査士と関連が少ないとはいえ他の資格団体と比べれば圧倒的に認知度は低い。受験者数減少に悩む我々にとっては、たった一日のガイダンスだが、このような機会をより多く持つことが大切だと感じた。

(広報委員 本間秀樹)



場所 名城大学 天白キャンパス

(名古屋市天白区八事山 150)

日時 平成 28 年 6 月 15 日 (水) 12:20~15:20

会場 共通講義棟北 1 階学生ホール

調査士ブースを訪れた学生・・・26 名

土地家屋調査士ブースでは、広報部より小松、近藤(裕)の 2 名が相談員として参加した。私もこのようなガイダンスに参加するのは 4 回目となるが、多くの学生達に将来の選択肢の 1 つとして「土地家屋調査士」に興味を持ってもらえるよう、親身な相談を心掛けた。

名城大学では、数年前から土地家屋調査士による寄付講座が開催されていることもあり、資格業ガイダンスには非常に多くの学生達が訪問し、土地家屋調査士ブースには計 26 名の学生が訪れた。毎年のことではあるが、調査士という職業を初めて知ったという学生も多い中で、土地家屋調査士の試験を是非受験したい、調査士を将来の選択肢の 1 つにしたいと真剣に話を聞き入る学生がいたことには、とても感心した。短い時間ではあったが、学生達の将来に少しでも役に立てる広報活動ができたのかなと実感した。

(広報委員 小松洋一郎)

